



平成30年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年7月12日

上場会社名 株式会社スタジオアタオ 上場取引所 東
 コード番号 3550 URL http://www.atao.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 瀬尾 訓弘
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理部 (氏名) 山口 敬之 TEL 03-6226-2772
 ゼネラルマネージャー
 四半期報告書提出予定日 平成29年7月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年2月期第1四半期の連結業績（平成29年3月1日～平成29年5月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年2月期第1四半期	1,174	—	258	—	258	—	178	—
29年2月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 30年2月期第1四半期 178百万円 (—%) 29年2月期第1四半期 一百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年2月期第1四半期	85.71	83.19
29年2月期第1四半期	—	—

(注) 1 当社は、第1四半期の業績開示を当連結会計年度より行っているため、平成29年2月期第1四半期の数値及び平成30年2月期第1四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年2月期第1四半期	1,682	1,181	70.2
29年2月期	1,497	1,003	67.0

(参考) 自己資本 30年2月期第1四半期 1,181百万円 29年2月期 1,003百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00
30年2月期	—	—	—	—	—
30年2月期 (予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成30年2月期の連結業績予想（平成29年3月1日～平成30年2月28日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,330	16.0	500	8.3	500	12.5	340	12.1	163.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 - ② ①以外の会計方針の変更：無
 - ③ 会計上の見積りの変更：無
 - ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年2月期1Q	2,084,000株	29年2月期	2,084,000株
② 期末自己株式数	30年2月期1Q	－株	29年2月期	－株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年2月期1Q	2,084,000株	29年2月期1Q	－株

(注) 当社は、第1四半期の業績開示を当連結会計年度より行っているため、平成29年2月期第1四半期の期中平均株式数を記載していません。

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予測の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	4
第1四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6
(セグメント情報等)	6
(重要な後発事象)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府や日本銀行の各種施策の推進により企業収益や雇用環境の改善が見られる等、緩やかな回復基調の動きが見られた一方、中国やアジア新興国経済の減速や、英国のEU離脱、米国新政権による政策動向など、世界経済の不確実性が増す中、景気の先行については不透明な状況が続いております。当社グループの主要な関連業界である百貨店を含む小売業界におきましても、個人消費が物価上昇への懸念等により低下が継続する厳しい状況となっております。

このような環境のなか、当社グループは、「ファッションにエンタテインメントを」を理念とし、オリジナルバッグ・財布等の提供を通じて「お客様に非日常のワクワク感を提供すること」を目指し、引続きインターネット販売や既存店の強化を行っております。また、オンラインショップと店舗の一層の連携を図るべく、引続き販売促進費の増額、SNS活動の強化、自社ブランドのポータルブログを活用したO2O戦略の強化等を行いました。

新規出店として、平成29年3月15日には銀座のマロニエゲート銀座2(旧プランタン銀座)に東京エリア初となるIANNE銀座店を出店いたしました。

また、人材の強化のため創業以来初となる新卒の採用活動を開始いたしました。

以上の結果、インターネット販売及び店舗販売ともに引続き好調に推移し、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高1,174,677千円、営業利益258,204千円、経常利益258,411千円、親会社株主に帰属する四半期純利益178,624千円となりました。

なお、当社は、第1四半期の業績開示を当連結会計年度より行っているため、前年同四半期連結累計期間との分析は行っておりません。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産については、総資産1,682,514千円であり、前連結会計年度末と比較して184,925千円増加しております。主な増加要因は、売掛金が216,991千円増加したことです。

負債につきましては、負債合計500,772千円であり、前連結会計年度末と比較して6,301千円増加しております。主な増加要因は、賞与引当金が13,285千円増加したことです。

純資産は1,181,741千円であり、前連結会計年度末と比較して178,624千円増加しております。増加要因は、利益剰余金が178,624千円増加したことです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成29年4月12日に公表いたしました業績予想から変更点はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	698,854	552,652
売掛金	210,382	427,374
商品	369,398	449,439
その他	30,363	45,867
流動資産合計	1,308,998	1,475,332
固定資産		
有形固定資産	120,624	134,037
無形固定資産	6,986	6,587
投資その他の資産	60,979	66,556
固定資産合計	188,589	207,181
資産合計	1,497,588	1,682,514
負債の部		
流動負債		
買掛金	77,603	78,617
1年内返済予定の長期借入金	23,244	23,244
未払法人税等	101,695	86,541
賞与引当金	—	13,285
その他	187,446	197,963
流動負債合計	389,989	399,651
固定負債		
長期借入金	76,324	70,513
退職給付に係る負債	5,261	6,471
資産除去債務	22,895	24,136
固定負債合計	104,481	101,120
負債合計	494,470	500,772
純資産の部		
株主資本		
資本金	127,079	127,079
資本剰余金	117,079	117,079
利益剰余金	758,959	937,583
株主資本合計	1,003,117	1,181,741
純資産合計	1,003,117	1,181,741
負債純資産合計	1,497,588	1,682,514

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年5月31日)
売上高	1,174,677
売上原価	440,421
売上総利益	734,256
販売費及び一般管理費	
販売促進費	171,920
その他	304,130
販売費及び一般管理費合計	476,051
営業利益	258,204
営業外収益	
受取家賃	344
その他	5
営業外収益合計	349
営業外費用	
支払利息	143
営業外費用合計	143
経常利益	258,411
税金等調整前四半期純利益	258,411
法人税、住民税及び事業税	81,815
法人税等調整額	△2,028
法人税等合計	79,786
四半期純利益	178,624
親会社株主に帰属する四半期純利益	178,624

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年5月31日)
四半期純利益	178,624
四半期包括利益	178,624
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	178,624
非支配株主に係る四半期包括利益	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

(セグメント情報等)

当社グループの事業セグメントは、ファッションブランドビジネス事業のみの単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

株式分割

当社は、平成29年7月12日開催の取締役会において、平成29年9月1日付で株式分割を行うことについて、下記のとおり決議いたしました。

1. 株式分割の目的

株式を分割することにより、当社株式の投資単位当たりの金額を引き下げ、当社株式の流動性を高めるとともに、投資家層の更なる拡大を図ることを目的としております。

2. 株式分割の概要

(1) 分割の方法

平成29年8月31日を基準日として、同日最終の株主名簿に記載又は記録された株主の所有する普通株式を、1株につき3株の割合をもって分割いたします。

(2) 分割により増加する株式数

- | | |
|-------------------|---------------|
| ① 株式分割前の発行済株式総数 | : 2,084,000株 |
| ② 今回の分割により増加する株式数 | : 4,168,000株 |
| ③ 株式分割後の発行済株式総数 | : 6,252,000株 |
| ④ 株式分割後の発行可能株式総数 | : 24,000,000株 |

(3) 分割の日程

- | | |
|----------|--------------|
| ① 基準日公告日 | : 平成29年8月15日 |
| ② 基準日 | : 平成29年8月31日 |
| ③ 効力発生日 | : 平成29年9月1日 |

3. 1株当たり情報に及ぼす影響

当該株式分割が当連結会計年度の期首に行われたと仮定した場合の1株当たり情報は、次のとおりであります。

	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年3月1日 至 平成29年5月31日)
1株当たり四半期純利益金額	28円57銭
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	27円73銭